小規模多機能型居宅介護事業所

**やすらぎガーデン石神井台**

**第８１回運営推進会議**

**開催予定日　令和４年５月２８日(土)**

サービス利用状況

|  |  |
| --- | --- |
| 利用状況 | 総利用者数　１５**名**（５／２７現在）男性４名　女性１１名 |
| 要支援１ | １ | 要支援２ | ０ | 要介護１ | ３ | 要介護２ | ５ |
| 要介護３ | ２ | 要介護４ | ２ | 要介護５ | ２ | 申請中 | ０ |

　　　＊平均介護度２，６４　　（男性　２、６６　女性　２．４１）　前回、２、６６

　　　＊平均要支援度１，０　　（男性　１，０　女性　０）

**年齢別ご利用者数**

６０代　０名　　７０代　２名　　８０代　９名　　９０代　３名　１００代　１名

　平均年齢　８６、０歳　　前回８５、８歳

**曜日別　利用状況取扱い**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 通い | 訪問（安否電話含む） | 泊まり(定期) |
| 月 | １２名（－１） | ８名（±０） | ０名（±０） |
| 火 | １１名（－１） | ８名（±０） | ０名（±０） |
| 水 | １０名（±０） | ８名（±０） | ４名（±０） |
| 木 | １１名（－１） | ８名（±０） | ０名（±０） |
| 金 | １１名（－１） | ８名（±０） | ０名（±０） |
| 土 | ６名（－１） | ４名（±０） | ４名（±０） |
| 日 | ５名（±０） | ２名（±０） | ４名（±０） |

**・家族の仕事の都合で通いの利用日を決めている方　１名**

**・通い・訪問の人数は入院者や休止者も含んでいます。**

**・宿泊については毎週土・日曜日利用は３～４名、水曜日利用が２名、**

**不定期第２、４水曜日宿泊者１名、**

**・サービス終了の方１名**

**（在宅生活が難しくなり慈雲堂病院に入院。今後は入所施設を進めていく為、サービス終了）**

**総相談件数**　前回　３/２６～５/２７

・事故　０件

・物損　１件　(利用者様の携帯電話が水没し故障)

対応　新規の携帯電話を会社側が弁償し現金にて購入する。

洗濯する際はポケットの中身を確認してから洗濯する

・ヒヤリハット　　１件　迎え時、利用者様の荷物を全て家に忘れる)

対応　出発前に２人で荷物の確認を行う

・苦情　　　　　　１件　(帰宅の声掛けの仕方に怒ってしまう)

対応　①相手のペースに合わせて声掛けを行う。

・新規相談（総件数）　　　　０件

・新規利用に繋がった件数　　０件

・他相談（対応変更含む）　１４件

◯１００歳代女性、1人暮らしの方

・３月３０日サービス担当者会議を行い、食事量や体力の低下、急激な体調変化がある事も含め出

来るだけ在宅生活をしていく方針の話をしています。

・１７日宿泊中の夕方、３７、４℃の発熱と食事が摂れず。ご家族へ連絡し宿泊中止となる、送り

時には、３８、１℃に上がっている。発熱外来へ連絡し救急車を呼び河北総合病院に運ばれ尿路感

染の為、河北総合病院に入院となりました。長期入院により病院のソーシャルワーカーや家族より身体状況の低下もあり自宅に戻るのは難しい為、ガーデンの利用は終了予定です。

◯８０歳代女性、１人暮らしの方

・４月８日自宅のインターフォンが鳴らない為、ご家族へ連絡し対応して頂きました。

・４月１６日、少し前に新聞の契約をしてしまった事を長男夫婦に報告し、新聞業者に連絡しても

らい今後契約しない様に話しをしてもらいました。

・４月２８日の訪問時、網戸が外れていた事がありご家族に連絡し対応して頂きました。

・５月４日勝手口の鍵を発見、ご家族へ連絡し玄関先の鍵入れに入れる様に対応致しました。

・５月２０日ガーデンにて吐き気があり静養しました、吐き気は治まりましたが血圧も高く食欲も

ない為、家族に状況報告し家族で様子を見るので１４時に自宅に送って欲しいとの事で自宅に送り

家族対応して頂きました。

◯８０歳代男性、１人暮らしの方

・岡山にいる娘さんより、本人に何かあった時の為に合鍵を預かってもらえないかと相談があり、

３月２４日に合鍵を預かるため、合鍵を預かり書類にサインを頂き鍵を預かることになりました。

・４月9日安否電話するが電話が繋がらない為、自宅に伺い確認した所、電話線のコードが抜かれ

ていたとの事で電話繋がるよう対応致しました。

・５月１６日腰痛の訴えあり、動くのに時間がかかる為、電話は長く鳴らしてほしいと本人から要

望あり対応する。その後腰の痛みが続き訪問して湿布を貼るなど対応している。

・５月２０日体調悪くてらもとクリニックへ自己通院し、通院先で動けなくなり順天堂病院へ救急

搬送されました。貧血との診断で検査入院となりました。２１日娘様から連絡があり、自宅に訪問

し炊飯器のご飯や冷蔵庫の食材等の確認し怪しいものは処分、ポットがついていたら電源を切る。

アマゾンからの品物については届いていたら自宅に置く事を依頼され対応致しました。

◯８０歳代女性、息子様と2人暮らしの方

・５月１３日息子さんより、５月１７日に病院通院の為、臨時利用の希望があり、利用して頂きま

した。

・５月２５の宿泊より、自宅やガーデンでのご様子から落ち着いて休んでいる為、頓服薬の服用は

中止となりました。

◯９０歳代女性、１人暮らしの方

・４月２０日本人のお金が今週分足りなくなるため、娘さんに連絡し２２日の金曜日に自宅へ行っ

てお金を渡して下さるとの事で対応して頂きました。

・４月２０日３７，０℃の微熱があり、家族へ状況報告の連絡をし熱が上がる時には対応して頂く

旨確認しました。その後は発熱もなく家族にはその都度連絡させて頂きました。

・５月１６日娘さんが薬カレンダーに薬のセットを行いますが、５月２０日～２２日の朝食後薬が

セットされていない為、家族に連絡し１７日セットして頂きました。

◯７０歳代男性、ガーデン建物の２階の障害者グループホームに入所の方

・４月１８日よりコロナの状況が落ち着く４月いっぱいお休みしますとの事。そこまでは実習ホー

ムを利用し、５月２日より通いの再開となりました。

・５月２３日病院受診後来所され、白癬の薬が内服薬から塗布薬へ変更となり、入浴後薬を塗布す

る対応をとりました。

◯８０歳代男性、1人暮らしの方

・３月２６日左膝に水疱あり。ヒーターによるもので看護師より絆創膏にて処置し、その後水疱も３ヶ所に増え引き続き看護師により処置をして対応しました。その間は入浴はシャワー浴での対応となりました。

・４月６日保谷医院への定期受診の相談をし、大泉地域包括で対応して下さる。

・４月１６日日午後に嘔吐されバイタル測定を行い血圧が高めの様子で静養してもらいました。そ

の後血圧は安定し、吐き気もない為、宿泊等の対応は摂らず、普段送る時間を変更し対応致しま

した。次の日は朝、夕と訪問にて様子を見に行き落ち着いており様子を見て妹様に状況報告致しま

した。

・１８日から発熱者が増え訪問対応に切り替えました。排泄の失敗が増えてきている為、陰部周辺

をお尻拭きで１日１回拭き、他はご自身で行って頂くように致しました。。

・２３日朝の訪問で洗濯し、その後電話がつながらず午後に訪問した際に、洗濯機に携帯電話が入

っており使用できるか確認すると電話が出来たため、本人に状況伝えお詫びしました。２４日訪問

前の電話の際、携帯が繋がらず。訪問時に確認するが、ボタンを押しても反応がなく故障している

様子で、本人、妹様、大泉地域包括支援センターに状況報告し弁償する旨伝えました。２９日に携

帯電話新規購入の予約を取り、本人を連れて購入続きを取りました。データー移行等手続きにより

しばらくは代替え機で対応致しました。ポケットに入れたまま休まれる事多い為、携帯電話は充電

器に差し込む対応をとり本人にも話をしました。携帯電話が変更になることを忘れてしまい、怒っ

てしまう様子が何度かありましたのでその都度説明させて頂き納得して頂きました。

・５月４日体重測定をした際に３、５5kg減少していた為、５月は毎週水曜日に体重測定を行い様

子を見る対応を取りました。

・５月７日訪問時に洗濯機を回そうとしたところ、ボタンが動かずが壊れている様子の為、暫くは

洗濯物が出たらガーデンに持っていき洗濯して、自宅で干す対応をとりました。

◯８０歳代女性、ご主人と２人暮らしの方

・４月９日に新しい外履き用の靴を用意して下さるが、かかとを踏んでしまう為、靴ベラを使用して

履くよう声掛けしている。

・４月１５日午後からくしゃみ・鼻水の症状があり。１６時頃身体が熱く検温し３８、２℃の発熱

あり、ご主人に連絡して１６時３０分に自宅へ送っています。１６日長男さんへ連絡し状況を伝え

ご協力を依頼しました。１６日ご主人から連絡あり。コロナ陽性の診断。１７日に豊島病院に入院

となりました。その後ご主人もコロナ陽性になり２６日迄豊島病院にて入院となりました。

その後は長男さんと話しをして、４月いっぱいお休みし、５月９日から利用再開となりました。

◯９０歳代女性　3世帯住宅で夜間等息子様が介護している方

・４月３日宿泊中少量の軟便が続いている為、夕食後の下剤は中止する。４日の朝食後薬は排便も

落ち着いた為下剤は服用し息子さんに報告する。

・４月１８日活気がなく、倦怠感があり検温したところ３７、４℃と発熱し息子様へ連絡し１４時

前に自宅へ送りました。１９日連絡がありコロナ陽性と診断あり、２８日迄待機期間で休みとなり

ました。ご家族とは電話にて状況確認し、２９日から利用再開となりました。

・利用再開後背中の出っ張り部に皮むけができ、家族と相談し入浴日は患部へアズノール塗布しガ

ーゼ保護で対応しました。

◯８０歳代女性、息子様と２人暮らしの方

・４月２８日帰る前の声掛けに怒ってしまい、送迎スタッフを変更し対応する。原因は声掛けの仕

方によるもので息子さんには別の日に改めてお詫びする。

・４月８日１６時頃寒気の訴えがあり、１８時お迎え予定でしたが息子様へ連絡し、３０分程早め

に迎えに来てもらいました。９日は寒気や風邪症状もなく利用して頂きました。その後時々寒気の

訴えがあり衣類の調整で対応していましたが、寒気の訴え頻度は変わらず、５月２８日息子さんよ

り寒気の訴え時は葛根湯服用の指示があり服用して頂き落ち着いています。

・４月１９日２０時頃、本人からガーデンへ連絡があり、息子がいない事を疑問に感じ電話したと

話されました。仕事で遅くなることと家にいるように伝え対応しています。息子さんには様子を報

告しています。

・詰めていたものが取れてしまい歯科受診の必要が出た為、息子さんが歯科受診の日は夕方迎えに行きますとの事。歯科受診の日は夕食を食べて歯磨きの対応をしています。

◯８０歳代女性、息子様と２人暮らしの方

・４月１８日から大事を取りガーデンをお休み頂き、その後ガーデンは２７日から利用再開となる

連絡をしたところ、２６日息子様より連絡を受け4月いっぱい休みとなる。

・５月２６日宿泊明けの日、フロアの机に伏せて眠る事が多く静養しました。息子様に状況報告を

した所、宿泊後は自宅でも疲れており寝てしまう事多いので、眠い時はお部屋で休ませて下さいと

の事でそのように対応する旨伝えました。

◯８０歳代女性、娘様と２人暮らしの方

・３月３０日トイレで多量の軟便があり、その際に発汗と顔面蒼白の様子だが受けごたえは出来て

おり立位も可能であった。バイタル測定後休んで頂き、入浴は中止し娘様へ状況報告し様子を見ま

した。

・４月４日アレルギーの目薬を利用日はさしているが、通い日に持参するのを忘れてしまう事があ

り娘さんと相談し連絡帳に保管する事になる。

・４月１６日娘さんより自宅に帰って来ると疲れて休まれるとの事で、帰る前のトイレで大きいパ

ットをつけてきてほしいとの事。

・４月１９日体調悪くないがだるいと話し休まれ、２０日訪問診療の結城クリニックより連絡があ

り、抗原検査にてコロナ陽性との事。２１日東海大学東京病院へ入院となる。その後２５日に娘さ

んが熱発し２６日娘様コロナ陽性となる。２８日に退院予定でしたが自宅に帰ることができず、ガ

ーデンのスタッフ状況と臨時での宿泊対応は困難の為、今後の対応について東海大学東京病院に相

談する、東海大学東京病院はコロナ対応病院で入院を延ばすことはできないとの事。高野台地域包

括支援センターへ相談し転院できる病院を一緒に探して頂きました。２８日浩生会スズキ病院に転

院が決まり、転院の手続きはガーデンのスタッフで対応することになる。娘さんの待期期間が終え

る５月６日に退院予定となる。娘さんと連絡をとり５月７日に利用再開で調整しています。

・退院後のケアについて娘さんと確認し、宿泊時ベッドで休む時はマットコールのセンサーをつけ

る、歩行時はシルバーカーで付き添い歩行、ふらつきに注意しプログラムなどは通常通り参加して

もらう形で対応致しました。

・５月１９日娘様より連絡があり今後の利用についての相談がありました。１８日に同じ練馬区の

小規模多機能に変更したいとの事で５月いっぱいで終了となりました。６月から移る事業所には電

話と書類にて引継ぎを行いました。

◯８０歳代女性、１人暮らしの方

・３月２４日自宅のインターフォンが鳴らないため、息子さんに伝え対応して頂きました。

・４月１６日息子様より連絡があり、朝方徘徊中に転倒され頭部を打ち、保谷厚生病院に救急で運

ばれＣＴを撮り異状ない為、入院はしなかったとの事。左前頭部にこぶとが右耳からあごにかけて

強い痛みがあり、１８日の通いは様子を見て入浴はシャワー浴にて対応し家族に状況伝えました。

・４月２３日の朝方路上で倒れている所を通行人が発見し、田中脳神経外科に救急搬送され入院と

なりました。２５日に退院されましたがこの１週間で２回の徘徊と救急搬送された状況から２５日

に緊急でサービス担当者会議を行いました。今までも在宅生活は厳しい話しはでていましたが、ここ最近の経緯から入院の方向で慈雲堂病院に相談し、５月１３日に慈雲堂病院に入院となりました。入院までは日曜日以外臨時で通いサービスで対応する事になりました。

◯７０歳代男性、妻と息子様と３人暮らしの方

・４月１６日、奥様より自宅で低血糖の症状が見られたので入浴は中止して欲しいとの事

又、奥様の体調の関係で今後通院が必要の為、月曜日、水曜日、金曜日の通い希望で１０時迎え、

１４時に自宅着で送る対応をとる事になりました。本人が落ち着かず利用が難しい時は本人の妹様

へ連絡し対応して頂く事になる。

２１日奥様より、２０日に腸閉塞になり、練馬光ヶ丘病院に入院されたとの事。５月１３日腸閉塞

の手術し無事終了したが誤嚥性肺炎を起こし退院の目途はたっていないとのことで、今後の事は経

過が安定してきたら、病院と相談していきましょうと伝えました。

（その他）

・４月１５日利用者様１名が通い中に３８℃の発熱のため夕方早退し、４月１６日抗原検査を行い

コロナ陽性となり、保健所と家族に連絡をとりました。、１６日から宿泊利用の方にはご家族に確

認を取り宿泊者４名とも宿泊サービスを利用しました。

・４月１７日には宿泊中の方１名、３７℃後半の発熱により退所されその方は尿路感染との診断でした。１７日宿泊中の家族に確認し宿泊者３名はそのまま宿泊対応をとりました。１８日の通いに

ついては家族に連絡を行い、自宅で家族対応できる方はお休みとし、訪問での対応が可能な方には

訪問対応でご協力頂きました。

・４月１８日利用者１名とスタッフ1名の計２名が発熱し検査を行い、４月１９日にスタッフ1名

利用者１名の計２名がコロナ陽性の判定を受けました。

・４月２０日利用者１名、スタッフ２名の計３名の方が発熱し、検査後コロナ陽性の診断を受けました。１９日、２0日は家族対応が難しい１名ずつのみ通いの対応をとり、他の方は家族対応もしくは訪問に切り替えました。

・２１日からは家族対応が難しい３名のみ訪問にて対応し、その他の方は通いや宿泊は２１日から

２６日迄中止の対応をとりました。介護保険課事業者係とも連絡をとり状況報告し、感染対策のさ

らなる防止のアドバイスを頂きました。

・４月２１日から２６日まで利用者や利用者家族、スタッフ、スタッフ家族ともコロナ陽性者や発

熱者が出なかった為、４月２７日より通いや訪問サービス、４月３０日から宿泊サービスを再開し

ました。

※行事

・3月19日 『お花見行事』

・4月15日　『行事食　日本全国食べつくし～大分県～』

・5月23日　『行事食　日本食べつくし～鹿児島県～』

『お花見行事』

日中の活動では、お花見行事に向けて利用者皆様で作成した桜の張り絵を背景に写真撮影を行いました。皆様からは、「きれいね」等話されていました。又、屋上に行き桜の花を眺めることが出来ました。昼食は、春にちなんで“肉団子”“筍ごはん”を提供しました。外での花見が出来ない分、室内でも花見が感じられるような、工夫をしたところ、利用者皆様も良い気分転換にはなった

のではいかと思います。

『行事食　日本食べつくし～大分県～』

　今回は、大分県の名物料理“とり天”を作りました。とり天には、自家製タルタルソースを加え

てみました。利用者様からは、たくさんの喜びの声が上がりました。

『行事食　日本食べつくし～鹿児島県～』

　今回は、鹿児島県の名物料理「鶏飯（けいはん）と芋天を作りました。初めて食べて方がほとん

どで「初めて食べたけどおいしかった」「奄美に行ってみたいね」等の声が聞かれました。

ご飯が汁を吸ってしまい、お粥風になってしまった為、食べる直前に出し汁を入れれば良かったという

《書道の先生より》

毎月お手本を頂いています。お元気そうでした。レク活動の時間に使用しています。